

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		中小企業の人づくり支援				所管	文化産業観光部 産業振興課				
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	18	計画事業名	中小企業の人づくり支援			事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化 [小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援 [施 策] ⑤次代を支える担い手づくり				[事業開始]	平成				3
						[終了予定]	-	年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	中小企業の人づくり事業助成金交付要綱(事業団)							
	事業対象	直接の対象 : 区内中小企業 最終的な対象 : 同上									
	事業目的	経営の改善や人材の育成のための講演会、セミナー等への参加を促進し、中小企業の人材育成を図る。									
	事業内容 [29年度]	区内の中小企業の事業主・従業員が職務技能等の向上のために専門講座を受講する場合、その経費の一部を助成する。 助成率 受講料の2分の1 限度額 1社あたり3万円									
委託の有無	なし	委託内容		なし							
補助金の有無	なし										
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績			達成率	
	活動指標	助成件数	件	30	15	17	19	20	95.0%		
		成果指標	効果があったと回答した企業の割合	%	90.0	100	100	100	90.0	111.1%	
	決算額 (単位:千円)				27年度		28年度		29年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)		290		316		407			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)		802		803		838			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)		0		0		4			
		総経費		290		316		403			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)		1,092		1,119		1,245			
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)		0		0		0			
一般財源(区負担額)		1,092		1,119		1,245					
前回評価から29年度に改善した事項	なし										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	4	5月には、申請総額が予算額に達し、募集を終了するなど、本事業の需要は伸びている。区内の中小企業にとって、外部機関を使つての人材育成は、ニーズが高く、それを後押しする支援が必要である。								
	効率性	3	様々な業種の多様なニーズに対応していくためには、区や産業振興事業団が直接セミナーを実施する他にも、民間機関等で実施している研修会への参加を促す仕組みを組み合わせることが、効率的・効果的である。								
	手段の適切性	3	対象となる研修会の範囲が広く、比較的簡易に申請ができるという点で、他の公的機関の支援にはない特色を持つ制度であり、区内中小企業が利用しやすい支援策となっている。								
目的達成度	4	支援対象のすべてから、研修や受講の効果があつたとの報告を受けており、区内中小企業の人材育成に成果を上げている。									
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性					
企業の存続・発展にとって、人材育成は不可欠なものであり、本事業は、中小企業の人材育成に寄与している。また、後継者育成、技術承継は、区内中小企業にとっても喫緊の課題となっており、人材育成を支援する本事業の意義がますます高まってきていることから、事業を充実させる。						拡大		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			